

ひろお 7

2014年 No.335
平成 26 年 7 月



第15回広尾町家畜祭	2
第45回十勝ブラックアンドホワイトショウ	3
2014北海道ブラックアンドホワイトショウ	4
平成26年度 第1回地区別学習会	5
広尾高校2年生インターンシップ ふれあい農園オープンしました	6
農業用廃プラスチック類回収行われる 不法投棄合同パトロール行われる 牧草収穫作業始まる	

広尾町営牧場入牧	7
十勝ドリームフェア開催される 農作業事故防止に努めましょう！ つつじまつりで牛乳PR！	8
広尾線3JA青年部合同スポーツ交流会開催 JAひろお女性部視察研修	9
JAひろお女性部すみれ会研修旅行 理事会	10
表紙インタビュー・占い	11
背表紙（広尾町農村運動会開催案内）	12

第45回 十勝ブラックアンドホワイトショウ



5月11日、第45回十勝ブラックアンドホワイトショウが、十勝農協連家畜共進会場にて開催されました。審査員に酪農家 天野洋一氏を招き、本町は、山本勝己牧場、広瀬康史牧場、佐藤孝一牧場、久保進牧場からの出品があり、佐藤孝一牧場出品のグランデール ゴールド イルカシヨー チャント ET 号がリザーブジュニアチャンピオンを獲得しました。なお、出品牛の成績は次の通りです。

十勝ブラックアンドホワイトショウの主な成績

クラス	順位	名	号	出品者
育成ジュニア	1位	ノースドリーム ゴールド エレガント ビスタ	ET 号	S M クラブ (佐藤孝一牧場)
未經産ジュニア	12位	TMF マチダム チップ アンジー	ET 号	佐藤 孝一牧場
未經産ミドル	2位	ノースドリーム サンチエス リズイー	ET 号	佐藤 孝一牧場
	6位	エルムレーン アメイジング エミリア	号	佐藤 孝一牧場
	7位	ドラマチック スパークリング	号	広瀬 康史牧場
未經産シニア	1位	グランデール ゴールド イルカシヨー チャント	ET 号	佐藤 孝一牧場
シニア3歳	2位	キューバ テンプター スクリーチ	号	久保 進牧場
成 牛	3位	ウイナーメイン GW レイチエル	号	山本 勝己牧場



家畜祭



【好天に恵まれ開催】

6月5日、第15回広尾町家畜祭が、JAひろお常設家畜品評会場で開催されました。家畜祭に先立ち畜魂慰霊祭が、農業者をはじめ各関係機関の皆様に参加いただき執り行われました。

今回の出品頭数は乳牛32頭、肉牛17頭で、乳牛の部は、大樹町乳牛改良同志会 木村達也氏、肉牛の部は(一社)ジェネティクス北海道十勝北見営業所業務課課長 小寺貴幸氏が審査を担当され、十勝農業共済組合南部事業所家畜診療センター 清山咲希子さんにデーリィクイーンとして華を添えていただきました。また、第9部のジュニアショークラスでは4名の小さな子供たちが大人と共に元気よく牛をリードし、観客の注目を集めていました。各部の最高位・準最高位入賞牛は次のとおりです。

「乳用牛の部」

未經産の部

最高位	グランデール ゴールド イルカシヨー チャント ET 号	紋別	佐藤 孝一牧場
準最高位	ノースドリーム ゴールド エレガント ビスタ ET 号	紋別	佐藤 孝一牧場

経産の部

最高位	キューバ テンプター スクリーチ 号	香福	久保 進牧場
準最高位	VA ドリーム ジェスロ 号	東豊似	川崎 正幸牧場

「和牛の部」

最高位	ゆりな 号	紋別	(有)北藤ファーム
準最高位	かつよ 号	楽古	佐藤 哲也牧場

広尾町 第15回

2014 北海道ブラックアンドホワイトショウ



5月24日～25日、2014北海道ブラックアンドホワイトショウが、北海道ホルスタイン共進会場にて開催されました。

審査員に酪農家 松原秀雄氏を招き、本町は、山本勝己牧場、広瀬康史牧場、佐藤孝一牧場、久保進牧場からの出品があり、佐藤孝一牧場出品のグランデール ゴールド イルカシヨー チャント ET 号がリザーブジュニアチャンピオンを獲得し、ジャージー種の部において佐藤孝一牧場出品のアサナベ VR ルイス カルミーネ 号がジュニアチャンピオンを獲得しました。

なお、出品牛の成績は次の通りです。

北海道ブラックアンドホワイトショウの主な成績

クラス	順位	名 号	出品者
育成ジュニア	2位	ノースドリーム ゴールド エレガント ビスタ ET 号	S M クラブ (佐藤孝一牧場)
未経産ミドル	7位	エルムレーン アメイジング エミリア 号	佐藤 孝一牧場
	8位	ノースドリーム サンチエス リズイー ET 号	佐藤 孝一牧場
	10位	ドラマチック スパークリング 号	広瀬 康史牧場
未経産シニア	1位	グランデール ゴールド イルカシヨー チャント ET 号	佐藤 孝一牧場
ジュニア2歳		ウイナーマイン アーネスト J ブラックス 号	山本 勝己牧場
シニア3歳	8位	キューバ テンプター スクリーチ 号	久保 進牧場
未経産ジュニア (ジャージー)	1位	アサナベ VR ルイス カメル 号	佐藤 孝一牧場
未経産シニア (ジャージー)	1位	アサナベ VR ルイス カルミーネ 号	佐藤 孝一牧場

平成26年度

第1回地区別学習会

6月11日・13日の両日、新生・野塚地区と紋別・東豊似地区の各地区研修センターにおいて、十勝農業改良普及センター南部支所 海田佳宏氏を講師に招き、「快適な搾乳作業」をテーマとして学習会が開催され、町内の生産者ら23名が参加しました。

学習会ではスライドと資料を交えて、搾乳作業における適切な搾乳方法や搾乳時間などについて説明があり、スタンション畜舎やパーラー方式など様々な搾乳形態がある中で、どの形態においても、搾乳時における人員配置やちよつとした搾乳手順の変更によって、搾乳時間の短縮や過搾乳を防止することができ、町内においても搾乳手順の変更により実際に20分あまり搾乳時間が短縮された事例も紹介されました。

また、搾乳時におけるユニットのライメント（位置調整）も搾乳時間に大きく影響し、ミルクホースが長くミルクラインまでの過程で落差がある場合は、リフトロスが大きくなり、クロー内圧の低下や搾乳時間延長につながることから、ライメントを正しくとり、ミルクホースの

調整を適切に行うことが大切であるとのことでした。

搾乳時の衛生面においては、乳頭清拭を行う上で搾乳タオルを常に清潔に保つことが非常に重要であり、その方法として次亜塩素酸ソーダと比べてタオルの劣化が少なく、熱いお湯も使用することができ、熱い酸による殺菌方法も有効であるとの説明もあり、参加された方々は熱心に聞き入っていました。

今回の学習会の資料は農業支援課にありますので、具体的な内容に興味のある方はお問い合わせください。



広尾高校2年生インターンシップ

6月16日～18日までの3日間、広尾高校2年生のインターンシップが行われました。

広尾高校では、望ましい勤労観、職業観の育成など働くことの意義を主体的に学ぶことを目的に行われており、本年度も町内在住の中村彩歩さんと花川萌さんの2名が職場体験学習を行いました。

体験学習では、各部署にお



いて書類整備やデータ入力処理、給油所では接客などを体験、また、飼料作物の生育調査に同行して記録を付けたりと様々なことを体験しました。

最初は多少緊張気味ではありましたが、時折笑顔で職員と会話をするなど徐々に雰囲気にも慣れ、3日間のインターンシップが終了しました。

ふれあい農園オープンしました



5月1日より『ひろお町民ふれあい農園』がオープンしました。

この事業は中山間地域等直接支払交付金事業の集団取組活動の一環として、農作物を育てることの楽しさ・喜びを味わってもらおうと、毎年5月に開設しています。

今年度は、31区画を20名の方が利用され、思い思いの作物を育てながら、収穫を楽しみに、水やりや雑草退治など日々愛情を注いでいます。また、農園内の畑には、例年同様緑肥作物としてひまわりを蒔き、今年も夏の日差しを浴びて育ったひまわりが園内を彩る予定です。

不法投棄合同パトロール行われる



6月19日、広尾町内において不法投棄合同パトロールが町内各団体によって行われました。

このパトロールは、河川や山林道に不法に投棄されたごみの状況調査および回収作業を目的として毎年2回行われております。

毎年のパトロールによって不法投棄については年々減少傾向にあります。未だに家庭ごみや電化製品等が見つかり、検挙に至るケースもあります。

不法投棄根絶のため、不法投棄を発見した場合は警察等へ連絡をお願いします。

農業用廃プラスチック類回収行われる



本年度1回目の農業用廃プラスチック類の回収が6月3日～4日の2日間で行われ、集積場に80戸より約99tが回収されました。

農業用廃プラスチック類の処理にあたっては、リサイクルによる処理が基本であり、回収された廃プラスチック類もリサイクル処理により、固形燃料等の再生品に生まれ替わっています。

廃プラスチック類の適正処理は使用者の義務であり、所有地への埋め立てや野焼き、山林・河川への不法投棄は法律で禁止されています。

今後も適正処理に努めましょう。

牧草収穫作業始まる



1番牧草の収穫作業が、6月23日頃より本格的に始まりました。

6月に入っての長雨など刈り遅れも心配されましたが、なんとか収穫作業に入ることが出来ました。

今年の牧草収量は、6月17日に行われた広尾町農政推進協議会による調査の結果、生収量で総平均が平年比で82.9%となりました。傾向として地域的に収量差が大きい状況になっています。

今後においては、良質な粗飼料を確保するための肥培管理と草地更新などの対策をお願いいたします。

広尾町営牧場入牧

5月16日・17日、町営牧場において一斉入牧が行われました。

今年は乾燥した天気が続き、牧草の生育が心配されましたが、放牧時期には十分な草丈が確保され例年通りの入牧時期となりました。今回の入牧頭数は、東豊似牧場とオソウシ牧場を合わせて541頭となりました。

入牧初日は、あいにくの雨でしたが広々とした草地に放された牛たちは、うれしそうに飛び跳ねながら仲間たちと一緒に草地を何周も廻って感触を楽しんでいるかの様でした。まだ電気柵に慣れていない牛は、鼻先で触れるとびっくりして走り回り、牧場関係者を和ませる光景もありました。

これから5ヶ月間、牧場で飼育された牛たちは一回りも二回りも大きくなって畜主の元へ帰っていきます。が、広尾町の生乳生産に貢献されることを期待してまいります。



十勝ドリームフェア開催される

6月4日～5日の2日間、十勝ドリームフェアが十勝くみあいセンター常設展示場で、両日も好天のなか開催され、たくさんの方が来場されました。

今回の出品台数は中古農機971台で、このうち成約台数は282台となり、成約率は昨年を上回る29・87%となりました。

会場では目当ての機械の前にたくさんの方が販売開始を待つっており、人数多数の場合はくじ引きで決めていました。

更新などにより不要となった農機具、部品などがありましたら当JA車両整備工場の農機担当までご連絡願います。



農作業事故防止に努めましょう！

1. 農道等を通行するときの注意点

- ・ 急がず、あせらずに運転しましょう。
- ・ 路上では交通規則を守り、安全運転に努めましょう。
- ・ 後方の反射材の泥を取り除き、追突防止に注意しましょう。
- ・ 見通しの良い交差点ほど、「しつかり止まって、はっきり確認」を行きましょう。
- ・ 農道など狭い道路は、路肩に注意しましょう。

2. 農業機械等の操作に関する注意点

- ・ 農業機械等の点検や整備のときはエンジンを停止した状態で行いましょう。
- ・ 圃場出入り口の傾斜方向に対して平行に進入しましょう。
- ・ 異音の発生など機械器具の異常を感じたら、無理に操作せず、安全を確認しましょう。

3. 農作業中の注意点

- ・ 作業に適した服装と保護具の着用で安全作業に努めましょう。
- ・ 一人作業の場合は、メモを残すなど、どこで作業をしているか家族にわかるようにしましょう。
- ・ 作業を始めるときは、周囲に人がいないことを確認しましょう。
- ・ 適度な休憩をとり、無理のない作業をしましょう。

4. 農業用車両に関する注意事項

- ・ 整備不良がないか点検しましょう。
- ・ 車検の期間が切れていないか確認しましょう。
- ・ 自賠責保険や任意保険に加入されているか確認しましょう。